

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成22年7月8日(2010.7.8)

【公表番号】特表2009-538448(P2009-538448A)

【公表日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【年通号数】公開・登録公報2009-044

【出願番号】特願2009-512082(P2009-512082)

【国際特許分類】

G 0 3 B 21/00 (2006.01)

G 0 2 B 27/26 (2006.01)

G 0 2 B 27/28 (2006.01)

G 0 2 B 27/18 (2006.01)

G 0 2 F 1/13357 (2006.01)

G 0 2 F 1/13 (2006.01)

H 0 4 N 5/74 (2006.01)

G 0 2 B 3/08 (2006.01)

G 0 2 B 5/30 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 21/00 D

G 0 2 B 27/26

G 0 2 B 27/28 Z

G 0 2 B 27/18 Z

G 0 2 F 1/13357

G 0 2 F 1/13 5 0 5

H 0 4 N 5/74 K

H 0 4 N 5/74 B

G 0 2 B 3/08

G 0 2 B 5/30

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月19日(2010.5.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) 偏光の供給に適した第 1 エタンデュ値をそれぞれ含む、少なくとも第 1 及び第 2 の照明装置を備え、

第 1 の照明装置は、第 1 の色光路へ第 1 色の偏光を供給し、

第 2 の照明装置は、第 2 の色光路へ第 2 色の偏光を供給し、

前記各色光路は、

i) 前記偏光の経路内に設けられ、実質的にテレセントリックな偏光ビームを形成するレンズ素子と、

i i) 前記偏光ビームを変調して、変調済み有色ビームを形成する透光性空間光変調器と、

i i i) 複数の前記変調済み有色ビームを表示画面に向ける投射レンズと、
を備え、

前記各透光性空間光変調器のエタンデュ値が、前記照明装置に対応する前記第 1 エタンデュ値の 15 % 以内、又は前記照明装置に対応する前記第 1 エタンデュ値よりも大きな値であるデジタル映写機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のデジタル映写機であって、
少なくとも 1 つの前記透光性空間光変調器は、対角寸法が約 5 インチ以上の活性表面を有するデジタル映写機。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のデジタル映写機であって、
前記複数の変調済み有色ビームが 5000 ルーメンを超えるデジタル映写機。

【請求項 4】

請求項 1 に記載のデジタル映写機であって、
少なくとも 1 つの透光性空間光変調器は、磁性フォトリック結晶変調器であるデジタル映写機。